

平成30年度 通学路状況調査一覧表（対策一覧表）

〔東金市〕 〔点検・改善を要する箇所〕

平成31年3月

| 通番号 | 図面頁 | 学校名 | 点検・改善を要する箇所 | 左の状況・内容 | 対策の内容 (合同点検の結果) | 対策の 事業主体 | 対策の 実施年度 |
|-----|-----|-------|----------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------|-------------------------------------------------|
| ① | P1 | 東小学校 | 県道東金・緑海線 菱沼1035番地付近 (H27・28・29点検実施箇所) | 歩道が南側のみなので、北側住宅地の児童が危険である。 | ・横断利用の状況から設置は難しいが、学校から東金警察署に要望書を提出し、県警の要望システムに載せていく。 ・横断歩道設置に当たっては、歩道縁石の切下げ及び歩行者待機場所の設置が必要。 ・対象児童に絞った安全な登下校を指導する。 | ・東小学校 ・東金警察署 ・山武土木事務所 | H30～ 登下校指導実施中 横断歩道設置要望については通学状況・利用状況を踏まえて行う。 |
| ② | P1 | 東小学校 | 田間874番地付近の東小裏門からの農道 (H27・28・29点検実施箇所) | 道幅が狭く、登下校で利用する児童数が多い。車が走行すると危険である。 | ・H26から年次計画により拡幅事業実施中。拡幅と併せ路側帯も設置していく。 ・時間帯車両通行止めについては、学校から東金警察署に要望書を提出する。 (基本的に通行許可証は発行しないため、それを踏まえた地元区長の同意書を添付) | ・建設課 ・東小学校 ・東金警察署 | H26～ 継続実施 |
| ③ | P1 | 東小学校 | 東小学校通用門前の道路 | 降水量が多いときは水たまりができ、そこを自動車通過すると児童に大量の水がかかり危険である。 | ・雨天時等の状況を確認のうえ対応する。 | ・建設課 | H30.9月 実施済 |
| ④ | P2 | 鶯嶺小学校 | 東金警察署近くセブンイレブン北之幸谷店脇の変則十字路 | 横断歩道及び停止線が薄くなっている。 | ・補修を行う(県警本部へ補修依頼済み) | ・東金警察署 | H31実施予定 |
| ⑤ | P2 | 鶯嶺小学校 | 山武郡市振興センター前、リヴィエール脇の道路 | 停止線がなく、横断の際に危険である。 | ・道路上に一時停止標識等の設置が難しく、横断歩道のみの設置も通行量から難しい。 ・児童への交通指導とともに安全な通学路の再確認を行なう。 | ・鶯嶺小学校 | H30～ 登下校指導実施中 |
| ⑥ | P3 | 城西小学校 | 上宿郵便局から第1保育所間の踏切 (H26～29点検実施箇所) | 踏切の幅が狭い。 | ・JR側との協議が必要であり、拡幅要望を行う。 ・早期の整備は難しいため、安全な通学指導等を引き続き実施する。 | ・JR東日本 ・建設課 ・企画課 ・城西小学校 | H30 JR要望実施 |
| ⑦ | P3 | 城西小学校 | 線路脇道路 東金線13番 台方踏切～西中前～福俣にかけて (H27・28・29点検実施箇所) | 道路自体が狭い。車両一台通行が限界。抜け道として頻度が高く車両進入時は児童に通行は困難で危険である。避難できるスペースもない。片側は大きな用水路。 | ・H28から年次計画により水路整備を実施中。整備に併せ歩行者安全対策を講じる。 ・水路側路肩の草刈り等。 | ・建設課 | H28～ 継続実施 |
| ⑧ | P3 | 城西小学校 | 西中学校グラウンドと東金線線路との間の道路の先が道幅が狭く危険 (H29点検実施箇所) | 狭い道路に通学時には200人程度の小中学校生徒児童が一度に通過する。 | ・拡幅は難しいため、西中学校生徒を含め安全な歩行と自転車通学を指導する。 | ・城西小学校 ・西中学校 | H29～ 継続実施 |
| ⑨ | P3 | 城西小学校 | 西中学校グラウンドと東金線線路との間の道路 (H29点検実施箇所) | 近年不審者発生。周囲に民家もなく非常事態を子ども達が知らせる方法がない。 | ・防犯灯の効果や見通しの改善を図るため、学校グラウンド側・線路側の植栽剪定、草刈り等を行う。 | ・城西小学校 ・西中学校 ・JR東日本 | H29～ 継続実施 |

平成30年度 通学路状況調査一覧表（対策一覧表）

〔東金市〕 〔点検・改善を要する箇所〕

平成31年3月

| 通 番 号 | 図 面 頁 | 学校名 | 点検・改善を要する箇所 | 左の状況・内容 | 対策の内容 (合同点検の結果) | 対策の 事業主体 | 対策の 実施年度 |
|-------------|-------------|-------|-------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|-----------------------------------------------------------------|
| ⑩ | P5 | 正気小学校 | 片貝県道、ウェックス付近の横断歩道 | 現在、信号機が設置されておらず、児童が横断歩道を渡ろうとしても車が止まってくれない。低学年児童も利用している。 | ・横断利用の状況から信号機の設置は難しいため、横断旗の利用や通学路の見直しを検討する。 | ・山武土木事務所 ・正気小学校 | H30 実施済 |
| ⑪ | P5 | 正気小学校 | 片貝県道～浅井病院前～正気小学校前の路肩 (H29点検実施箇所) | 路肩部分が狭く、見えにくい。病院が近く、車の出入りも頻繁である。ドライパーに歩行者が利用するスペースであることを意識させたい。 | ・過年度において、U字溝の歩道化や電柱移設などで歩行者帯を拡幅した経緯ある。 ・引き続き登下校指導を行うとともに、歩行者帯のカラー舗装については、市の道路改修計画の中で実施可否等を検討していく。 | ・建設課 | 登下校見守活動実施中 現在の道路状況からカラー舗装の設置は難しいため、視認性の高い注意喚起看板の設置を検討する。 |
| ⑫ | P6 | 豊成小学校 | 第4保育所前の横断歩道 | 横断歩道の白線が消えかかっている。 | ・補修を行う(県警本部へ補修依頼済み) | ・東金警察署 | H30 実施済 |
| ⑬ | P6 | 豊成小学校 | 忠魂碑そばの横断歩道 | 横断歩道の白線が消えかかっている。 | ・補修を行う(県警本部へ補修依頼済み) | ・東金警察署 | H30 実施済 |
| ⑭ | P8 | 福岡小学校 | 大沼田から二之袋方面への通学路(道路の横断) | 道路が整備されたため、交通量が増え、車の速度も速い。 | ・通学路ではないため、安全な通学路を利用する等、児童毎に応じた対応をする。 ・横断歩道の設置は道路の形状等からふさわしくない。 ・大網白里市地先 | ・福岡小学校 | H30～実施中 |
| ⑮ | P7 | 福岡小学校 | スーパースズキから、西中へぬけていく通り | 民家が少なく、人通りも少ない。外灯が無いため、夕方暗くなると危険。 | ・通学路としてふさわしくない場所であるため、通学路自体の見直しを行う。 | ・福岡小学校 | H31.2 実施済 |
| ⑯ | P4 | 源小学校 | 昭和坂(県道東金・源線) (H26～29点検実施箇所) | 路肩に枯葉や落枝が残る。 | ・例年定期的に草刈りを実施している。 ・今年度も実施予定。 | ・山武土木事務所 | H30 実施済 |
| ⑰ | P3 | 西中学校 | 学校正門前にカーブミラーを設置する。 (H29点検実施箇所) | 校門から道路へ出る際に、左右の見通しが悪い。 | ・校門付近樹木剪定等による見通しの改善 ・安全啓発看板の設置 ・カーブミラーの設置検討 | ・西中学校 | H31.1 実施済 |
| ⑱ | P3 | 西中学校 | 福俵駅近くT字路、交差点。 | 交通量が多い。横断時に危険。 | ・交通量から信号機の設置基準に満たないが、今後とも交通量等の動向により判断等する。 ・安全啓発看板の設置 | ・東金警察署 ・西中学校 | H30.12 実施済 |
| ⑲ | P3 | 西中学校 | 学校正門を左折。2つめの十字路を右折する際、道路側面に溝あり。 | 溝に自転車の車輪をとられ、転倒の恐れあり。 | ・補修を行う | ・建設課 | H30.7 実施済 |